



橋北中 HP

行事ができる幸せを感じながら…。

体験から、何を得るのか？！



昨年の今頃は、臨時休業による自宅学習の最中でした。今年もコロナウイルスの猛威は衰えていませんが、感染症予防が生活習慣となり、常時マスクをつけ、密をさけながら、ほぼ通常通りに活動を行っています。ヒトは経験から学ぶことができます。うまくいったことも、いかなかったことも全部ひっくるめて経験したことは大きな財産です。

橋北中では、各学年とも1学期の体験学習の準備やまとめに精一杯取り組んでいるところです。行事ができることに感謝する毎日です。

修学旅行に行ってきました



早くから行先を県内（隣接県）と決めて準備を進めていた3年生の修学旅行。雨二モ負ケズ、全ての行程をクリアしました。今年も出発の前々日まで旅行会社さんとやり取りを続けましたが、そのかいあって、無事に行ってきました。ほっとしています。

◆ 3年生の強み

i) クラス全員で取り組みます。すごく、仲良しです。

ともかく、全員で取り組みます。声を掛け合い、誘い合い、みんな一緒になって盛り上がります。集団を引っ張る人がいれば、サポートする人、盛り上げる人、気を回す人…。絶妙なバランスです。

ii) やるべきことを、本番までにきっちり仕上げます。

トルコ記念館の平和セレモニーは感動的でした。思いのこもった平和宣言、平和の鐘の合唱は、見る者聴く者の心を震わせました。串本町の観光係の方は、「こんなセレモニーを見たのは初めてで

す。帰ったら町長に報告します。」と興奮気味に話してくれました。

iii) まだまだ、発展の余地があります。

4月、最上級生になってから、とても頼もしくなった3年生。これぞ、伝統の力！集団でも個人でも成長の様子が見られます。「良くありたい、もっと伸びたい」という素直な気持ちの表れが、うれしいです。この調子でどんどん成長を重ねたら……。卒業の 때가非常に楽しみです。

体験から得たものは？！

1年生（自然教室）、2年生（職業体験）、3年生（修学旅行）ともに、『体験から何を学ぶのか？』を意識して学習を進めています。以前から橋北中で習得を目指している『キャリア学習・4つの力（下図）』のうち、どれのどんな力が身についたのか体験後に振り返りを行います。

「楽しかった！」「大変だった！」という浅い感想で終わることがないように、個々がしっかりと狙いをもって体験に取り組む……。一人ひとりが得るものは違って、全員が充実した活動であってほしい。

せっかく、行事ができるのだからこそ、大事にしたいと思っています。そのためにも、主体性をもって取り組もう！！

社会的・職業的自立に向けて必要な4つの力

つながる力 自分の考えや気持ちを他人に伝えて、協力する力	みつめる力 自分のよさに気づき、社会の一員としての自分らしい生き方を考える力
うごく・いかす力 課題を発見・分析し、計画的に解決する力	めざす力 自分の将来を切り拓いていく力

身近なキャリアモデルから学ぶ

3年生は、早速、修学旅行での学びを新聞にまとめています。その姿や出来上がった新聞を見て、1、2年生が学びます。学年間の距離が近く、身近にお手本（キャリアモデル）がいることも橋北中の強みです。今後は、橋北小学校との距離を縮め中学生が積極的に小学生に教えに行くような取組を行おうと、両校の校長と小中連携担当で確認をしたところ。ICT活用に力を入れている両校です。リモートを活用しながら、中学生として小学校に何か貢献できないか考えていきます。小学生の皆さん、待っててくださいね。



コロナウイルス感染症にかかわるお願い

早めの連絡と、自宅休養を！
風評等により、差別を助長しない！



市内で感染者が爆増しています。10代の感染者も増えている様子です。毎度お願いしていることの繰り返しになりますが、ご家庭で上の2点を守っていただきますようお願いいたします。

また、不要不急の外出や多人数での外出についても、慎重に検討ください。